

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	直ぐに実現できる「思い・願い」を介護計画に立ててはいるが、実現するのに時間がかかるものが多く、支援しているスタッフの達成感が感じられにくい。	直ぐに実現できそうな介護計画を目標とし、利用者・スタッフも達成感が感じられ、次のステップに取り組めるようにしたい。	ステップ1:直ぐに実現できそうな本人の思いの聞き取り、傾聴を行うこと。ステップ2:聞き取りの中から叶えられそうな思い、願いを検討し、実現に向けての具体的な内容を詰めていく。ステップ3:実行。	12ヶ月
2	49	なかなか外出が出来ていない。外出していても家族に外出時の様子を伝えきれていない。	散歩、外気浴、ドライブ時の写真を撮る。家族が来所された時に外出時の様子を伝える。	外出時の様子が分かるように施設内に写真を掲示する。家族が来所された時は職員が外出の様子などを説明する。	12ヶ月
3	4	運営推進会議のメンバーに町内の住民、他グループホームの管理者等の参加がない。	町内の人々の参加、他グループホーム管理者(認知症に詳しい同業者)の参加。	山添切2組の組長さんに相談し参加を呼び掛ける。他法人の同業者にも前もって連絡し参加してもらおう。他法人の運営推進会議には代わりに出席し、持ちつ持たれつ関係を築けるようにしたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。